

第 131 回九州の経営動向調査

1. 調査要領
2. 要約
3. 景況動向
4. 設備投資動向
5. 雇用動向(採用状況)
6. 経営上の問題点
7. 経営に関する調査結果

(参考資料 1) : 九州の主要経済指標 (消費関係)

(参考資料 2) : 当行調査と他機関との比較推移表

※ 当調査は情報提供を目的として作成されたものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。

2024 年 7 月 19 日

西日本シティ銀行

N C B リサーチ & コンサルティング

九州の経営動向調査

1. 調査要領

(1) 調査対象 当行の主要取引先 538 社（今回の回答社数 289 社 回答率 53.7%）

① 地域別回答企業（単位：社）

福岡県	244	84.4%
福岡市及び近郊	133	46.0%
北九州市及び近郊	76	26.3%
筑後地区	25	8.6%
筑豊地区	10	3.5%
福岡県外九州各県	45	15.6%
熊本県	5	1.7%
大分県	12	4.2%
宮崎県	12	4.2%
佐賀県	8	2.7%
長崎県	6	2.1%
鹿児島県	2	0.7%
合計	289	100.0%

② 業種別回答企業（単位：社）

製造業	71	24.6%
食料品	20	6.9%
家具	3	1.0%
窯業・土石	4	1.4%
金属・機械器具	30	10.4%
その他製造	14	4.9%
非製造業	218	75.4%
建設	56	19.4%
卸小売	80	27.7%
食料飲料	17	5.9%
機械器具	10	3.5%
建材	13	4.5%
総合スーパー	2	0.7%
その他	38	13.1%
不動産	11	3.8%
運輸通信	21	7.2%
サービス	50	17.3%
全産業	289	100.0%

③ 規模別（資本金別）回答企業（単位：社）

大企業（10億円以上）	22	7.6%
中堅企業（1億円以上10億円未満）	41	14.2%
中小企業（1億円未満）	226	78.2%
合計	289	100.0%

(2) 調査方法 アンケート方式

(3) 調査時期 2024年6月1日

(4) 調査事項 ① 景況動向

I 企業の景況感（業績総合判断） II 売上高 III 収益（経常利益ベース）
IV 資金繰り V 商品在庫

② 設備投資動向 ③ 雇用動向（採用状況） ④ 経営上の問題点

⑤ 経営に関する調査

I 個人消費について

II 半導体関連企業の進出に係る影響について

※景況動向は、BSI方式で表示

BSIとは、「好転・増加・不足」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・過大」の企業割合を差し引いた指標。

2. 要約

(1) 景況動向

- ① 景況感の24年4～6月期実績は、全産業で0.4と、前回24年1～3月期実績1.7に比べ1.3ポイント悪化している。製造業では▲12.7と、前回調査に比べ15.2ポイント悪化し、非製造業では4.6と、前回調査に比べ3.2ポイント改善している。
- ② 売上高の24年4～6月期実績は、全産業で▲0.3と、前回24年1～3月期実績3.4に比べ3.7ポイント悪化している。製造業では▲15.5と、前回調査に比べ18.0ポイント悪化し、非製造業では4.6と、前回調査に比べ0.9ポイント改善している。
- ③ 収益の24年4～6月期実績は、全産業で▲3.4と、前回24年1～3月期実績▲3.7に比べ0.3ポイント改善している。製造業では▲28.2と、前回調査に比べ20.6ポイント悪化し、非製造業では4.5と、前回調査に比べ6.8ポイント改善している。
- ④ 資金繰りの24年4～6月期実績は、全産業で3.8と、前回24年1～3月期実績0.4に比べ3.4ポイント改善している。製造業では0.0と、前回調査に比べ6.4ポイント悪化し、非製造業では5.1と前回調査に比べ7.0ポイント改善している。
- ⑤ 商品在庫の24年4～6月期実績は、全産業で2.0と、前回24年1～3月期実績2.0から横ばいとなっている。製造業では▲2.8と、前回調査の「不足」超から「過大」超となり、非製造業では3.6と、前回調査の2.3から「不足」超幅が拡大している。

※24年4月1日～5月31日までの実績を踏まえた6月30日までの実績見通し

(2) 設備投資動向

24年度の設備投資見通しは、全産業で前年度比1.1%増加している。業種別にみると、製造業では前年度比3.7%増加し、非製造業では前年度比2.2%減少している。

設備投資見通しの内容については、製造業ではその他の占める割合が高く、非製造業では機械装置の占める割合が高くなっている。

設備投資見通しの目的については、製造業では研究開発の占める割合が高く、非製造業では機械更新の占める割合が高くなっている。

(3) 雇用動向(採用状況)

24年度の採用見通しは、全産業で前年度比4.1%減少している。業種別にみると、製造業では前年度比24.8%減少し、非製造業では前年度比1.2%減少している。

25年度の採用計画は、全産業で前年度比11.5%増加している。業種別にみると、製造業では前年度比9.3%増加、非製造業では前年度比11.7%増加する計画となっている。

24年度の採用見通しの内訳を見ると、新卒者、中途採用が前年度比減少し、パートが増加している。

(4) 経営上の問題点

- ・「原材料値上り」を挙げる企業が最も多く、次いで「従業員対策」となっている。

(5) 個人消費の動向

『現在の個人消費』について、今回調査では、全産業で「良い」と回答した企業が13%であるのに対し、「悪い」と回答した企業は41%となっている。これを前回調査との比較で見ると、「良い」が23%から10ポイント減少し、「悪い」が28%から13ポイント増加しており、『現在の個人消費』は前回調査時点より悪化している。

『先行き3か月後の個人消費』について、今回調査では、全産業で「好転」と回答した企業が14%であるのに対し、「悪化」と回答した企業は34%となっている。これを前回調査との比較で見ると、「好転」するが25%から11ポイント減少し、「悪化」するが19%から15ポイント増加しており、『先行き3か月後の個人消費』は前回調査時点より悪化している。

(6) 半導体関連企業の進出に係る影響について

半導体関連企業との取引について、製造業、非製造業、全産業ともに「取引がない」と回答した企業が多く、取引がある企業は、製造業では22%、非製造業では14%、全産業では16%であった。

半導体関連企業の進出により、「プラスの影響がある」と回答した企業は、製造業では24%、非製造業では29%、全産業では28%となっている。「マイナスの影響がある」と回答した企業は、製造業では21%、非製造業では20%、全産業では20%となっている。
なお、「プラスの影響、マイナスの影響の両面がある」と回答した企業が全産業で7%あった。

半導体関連企業の進出による具体的な影響は、全産業において、「売上増加」に関する項目を回答した企業が69社と、「人材確保難・人手不足、賃金・資材の高騰」と回答した企業57社を上回った。なお、「売上増加」「人材確保難・人手不足、賃金・資材の高騰」の両面の影響があると回答した企業が24社あった。

半導体関連企業の進出地周辺の不動産価格高騰による影響は、製造業、非製造業、全産業ともに「あまり影響がない」と回答した企業が多く、それぞれ72%となっている。

半導体関連企業への取引参入または取引拡大について、製造業、非製造業、全産業ともに「考えていない」との回答が最も多かった。取引参入または取引拡大を考えている企業は、製造業では「半導体関連資材・部品の提供」が14%で最も多く、非製造業、全産業では「工場建設・保守管理」が7%で最も多かった。

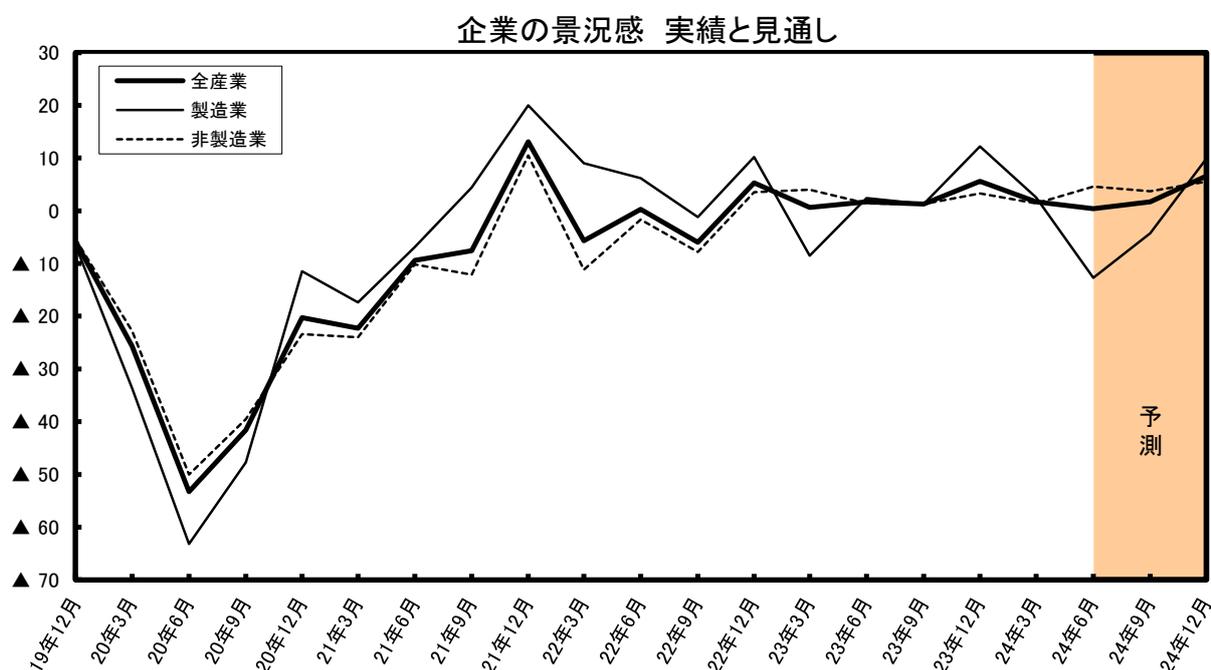
3. 景況動向

(1) 企業の景況感(業績総合判断) B S I (「好転」-「悪化」)

(単位：%ポイント)

業種	期	24/1~3	24/4~6		24/7~9		24/10~12
		実績	実績(※)	前回予測	見通し	前回予測	見通し
製造業		2.5	▲ 12.7	12.7	▲ 4.3	7.6	9.9
非製造業		1.4	4.6	7.0	3.7	3.3	5.5
全産業		1.7	0.4	8.5	1.7	4.4	6.6

※24年4月1日～5月31日までの実績を踏まえた6月30日までの実績見通し



① 景況感の全産業の実績と見通し

景況感の24年4~6月期実績は、全産業で0.4と、前回24年1~3月期実績1.7に比べ1.3ポイント悪化している。

先行き24年7~9月期については、「好転」超幅が拡大し、24年10~12月期については、「好転」超幅がさらに拡大する見通しである。

前回予測と比較すると、全産業の24年4~6月期実績は8.1ポイント悪化し、先行き24年7~9月期については、2.7ポイント悪化している。

② 24年4~6月期の業種別実績

製造業では「窯業・土石」で改善、「食料品」、「家具」、「金属・機械器具」、「その他製造」で悪化。全体では▲12.7と、前回調査に比べ15.2ポイント悪化している。

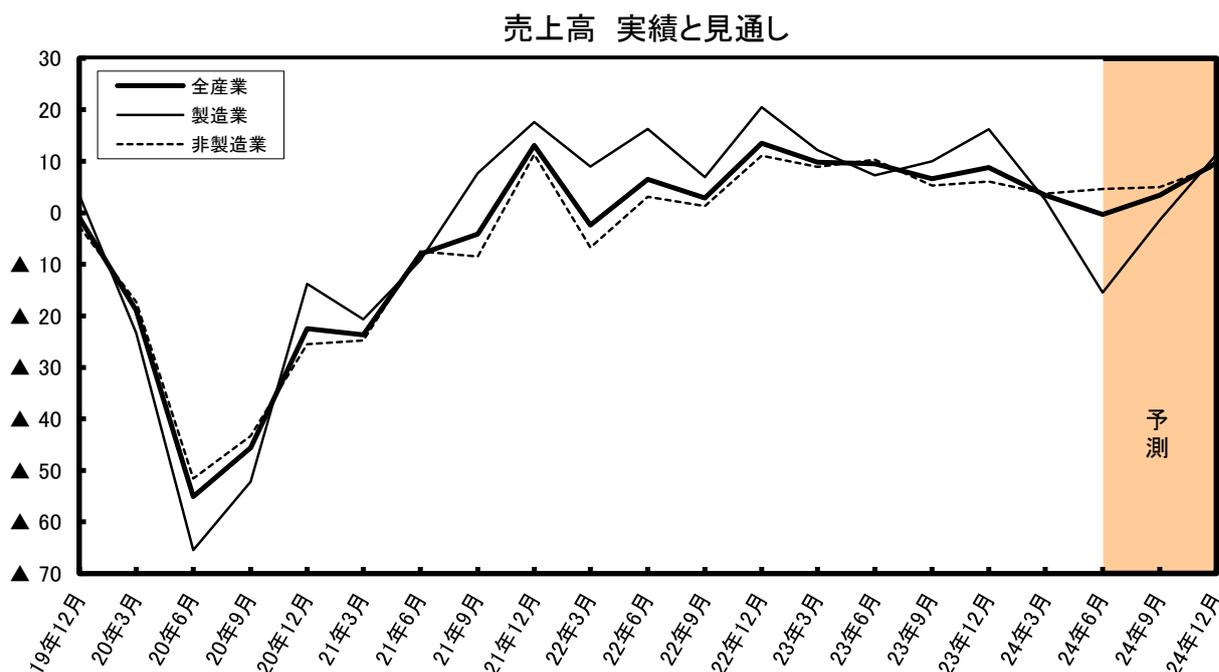
非製造業では、「不動産」、「運輸通信」、「サービス」で改善、「建設」、「卸小売」で悪化。全体では4.6と、前回調査に比べ3.2ポイント改善している。

(2) 売上高BSI（「増加」－「減少」）

（単位：％ポイント）

業種	24/1～3	24/4～6		24/7～9		24/10～12
	実績	実績(※)	前回予測	見通し	前回予測	見通し
製造業	2.5	▲ 15.5	7.6	▲ 1.4	3.8	11.3
非製造業	3.7	4.6	5.1	5.0	3.7	9.1
全産業	3.4	▲ 0.3	5.7	3.4	3.7	9.7

※24年4月1日～5月31日までの実績を踏まえた6月30日までの実績見通し



① 売上高の全産業の実績と見通し

売上高の24年4～6月期実績は、全産業で▲0.3と、前回24年1～3月期実績3.4に比べ3.7ポイント悪化している。

先行き24年7～9月期については、「増加」超に転じ、24年10～12月期については、「増加」超幅が拡大する見通しである。

前回予測と比較すると、全産業の24年4～6月期実績は6.0ポイント悪化し、先行き24年7～9月期については、0.3ポイント悪化している。

② 24年4～6月期の業種別実績

製造業では、「食料品」、「家具」、「窯業・土石」、「金属・機械器具」、「その他製造」全ての業種で悪化。全体では▲15.5と、前回調査に比べ18.0ポイント悪化している。

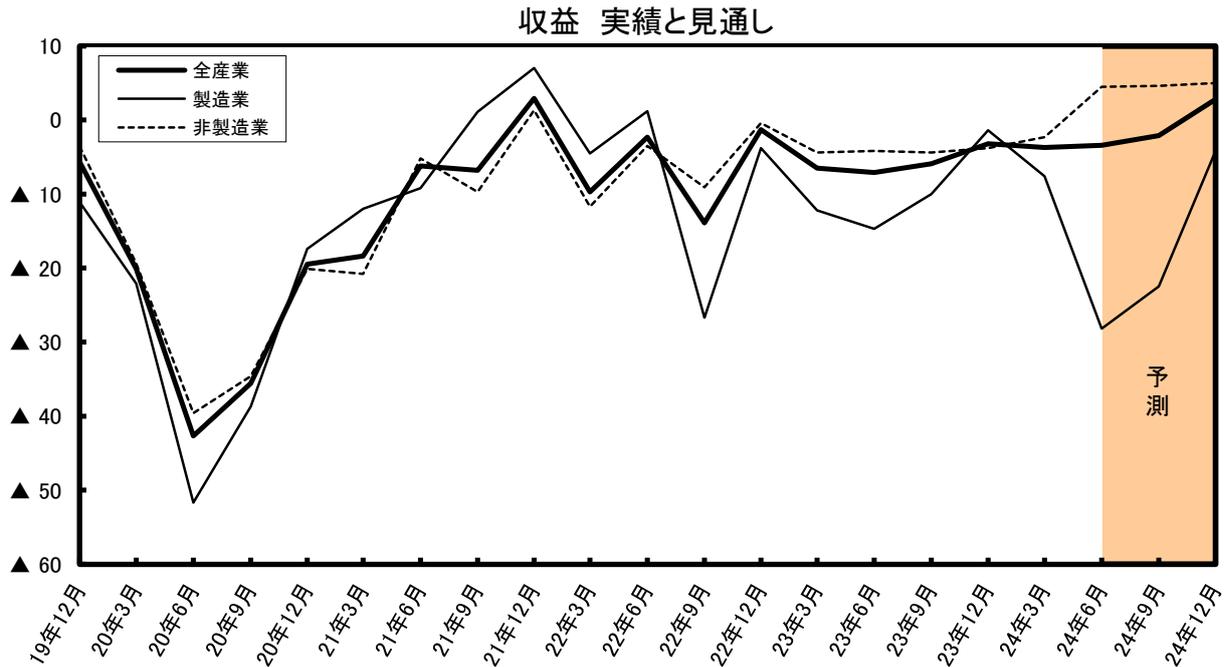
非製造業では、「卸小売」、「不動産」、「運輸通信」、「サービス」で改善、「建設」で悪化。全体では4.6と、前回調査に比べ0.9ポイント改善している。

(3) 収益(経常利益ベース) B S I (「増加」-「減少」)

(単位：%ポイント)

業種	24/1~3		24/4~6		24/7~9		24/10~12
	実績	実績(※)	前回予測	見通し	前回予測	見通し	
製造業	▲ 7.6	▲ 28.2	1.3	▲ 22.5	3.8	▲ 4.2	
非製造業	▲ 2.3	4.5	2.3	4.6	1.9	5.0	
全産業	▲ 3.7	▲ 3.4	2.0	▲ 2.1	2.3	2.8	

※24年4月1日~5月31日までの実績を踏まえた6月30日までの実績見通し



① 収益の全産業の実績と見通し

収益の24年4~6月期実績は、全産業で▲3.4と、前回24年1~3月期実績▲3.7に比べ0.3ポイント改善している。

先行き24年7~9月期については、「減少」超幅が縮小し、24年10~12月期については、「増加」超に転じる見通しである。

前回予測と比較すると、全産業の24年4~6月期実績は5.4ポイント悪化し、先行き24年7~9月期については、4.4ポイント悪化している。

② 24年4~6月期の業種別実績

製造業では、「家具」で改善、「食料品」、「窯業・土石」、「金属・機械器具」、「その他製造」で悪化。全体では▲28.2と、前回調査に比べ20.6ポイント悪化している。

非製造業では、「卸小売」、「不動産」、「運輸通信」、「サービス」で改善、「建設」で悪化。全体では4.5と、前回調査に比べ6.8ポイント改善している。

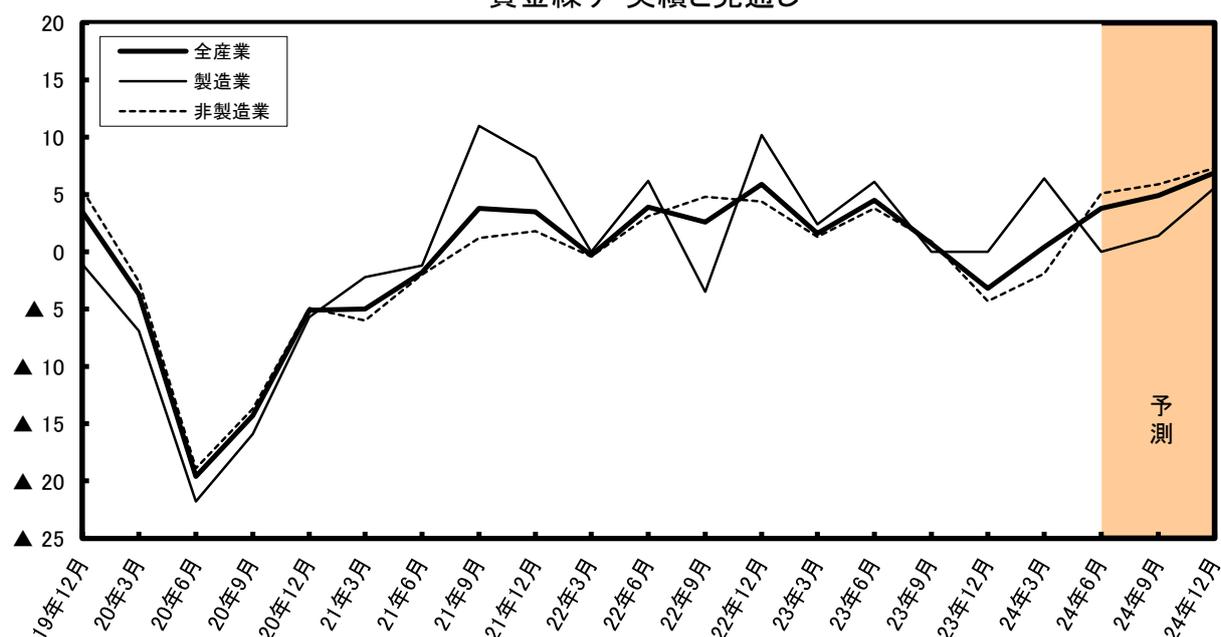
(4) 資金繰りBSI（「好転」－「悪化」）

（単位：％ポイント）

業種	24/1～3	24/4～6		24/7～9		24/10～12
	実績	実績(※)	前回予測	見通し	前回予測	見通し
製造業	6.4	0.0	5.0	1.4	1.3	5.6
非製造業	▲ 1.9	5.1	0.5	5.9	1.8	7.3
全産業	0.4	3.8	1.6	4.9	1.7	6.9

※24年4月1日～5月31日までの実績を踏まえた6月30日までの実績見通し

資金繰り 実績と見通し



① 資金繰りの全産業の実績と見通し

資金繰りの24年4～6月期実績は、全産業で3.8と、前回24年1～3月期実績0.4に比べ3.4ポイント改善している。

先行き24年7～9月期については、「好転」超幅が拡大し、24年10～12月期については、「好転」超幅がさらに拡大する見通しである。

前回予測と比較すると、全産業の24年4～6月期実績は、2.2ポイント改善し、先行き24年7～9月期については、3.2ポイント改善している。

② 24年4～6月期の業種別実績

製造業では、「家具」、「その他製造」で改善、「食料品」、「窯業・土石」、「金属・機械器具」で悪化。全体では0.0と、前回調査に比べ6.4ポイント悪化している。

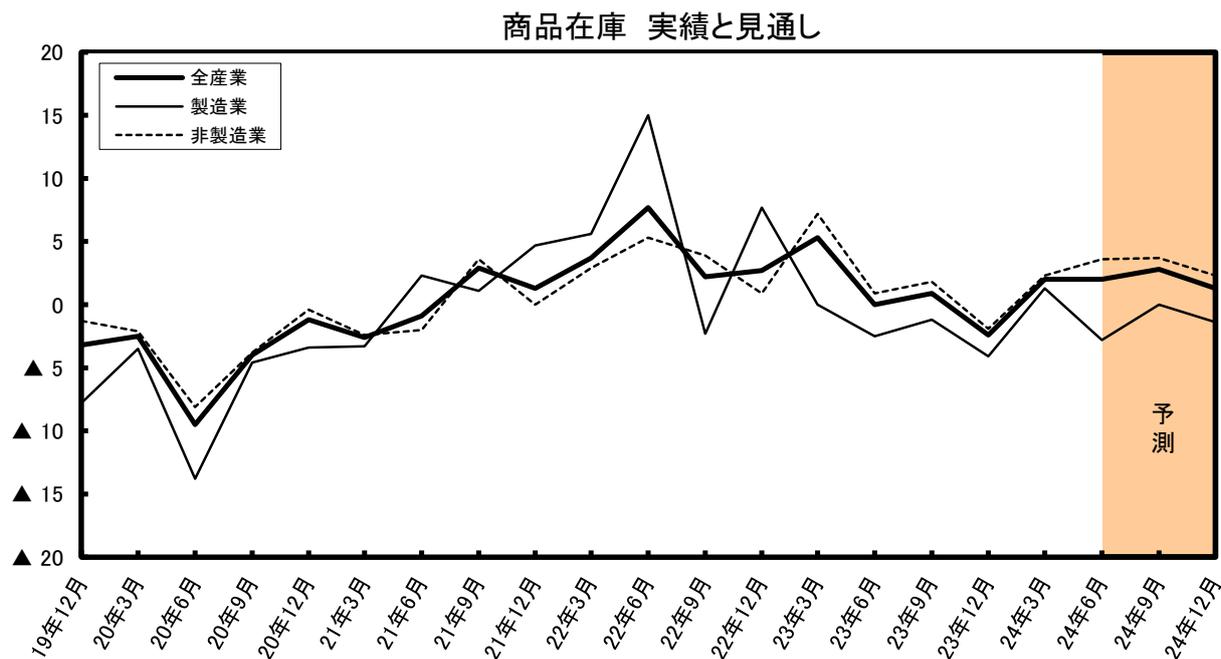
非製造業では、「建設」、「卸小売」、「運輸通信」、「サービス」で改善、「不動産」が横ばい。全体では5.1と前回調査に比べ7.0ポイント改善している。

(5) 商品在庫BSI（「不足」－「過大」）

（単位：％ポイント）

業種	24/1～3	24/4～6		24/7～9		24/10～12
	実績	実績(※)	前回予測	見通し	前回予測	見通し
製造業	1.3	▲ 2.8	1.3	0.0	1.2	▲ 1.4
非製造業	2.3	3.6	3.2	3.7	3.7	2.3
全産業	2.0	2.0	2.7	2.8	3.1	1.3

※24年4月1日～5月31日までの実績を踏まえた6月30日までの実績見通し



① 商品在庫の全産業の実績と見通し

商品在庫の24年4～6月期実績は、全産業で2.0と、前回24年1～3月期実績2.0から横ばいとなっている。

先行き24年7～9月期については、「不足」超幅が拡大し、24年10～12月期については、「不足」超幅が縮小する見通しである。

前回予測と比較すると、全産業の24年4～6月期実績は、「不足」超幅が2.7から2.0へ縮小し、先行き24年7～9月期については、「不足」超幅が3.1から2.8へ縮小する見通しとなっている。

② 24年4～6月期の業種別実績

製造業では、「食料品」、「金属・機械器具」で「不足」超から「均衡」となり、「家具」が「過大」超で横ばい。「窯業・土石」で「均衡」から「不足」超となり、「その他製造」で「過大」超幅が縮小。全体では▲2.8と、前回調査の「不足」超から「過大」超となっている。

非製造業では、「建設」で「不足」超幅が縮小し、「卸小売」で「不足」超幅が拡大。「不動産」、「サービス」が「不足」超で横ばい、「運輸通信」が「均衡」から「不足」超となり、全体では3.6と、前回調査の2.3から「不足」超幅が拡大している。

4. 設備投資動向

(1) 設備投資額

(単位：百万円)

	設備投資		
	23年度 実績	24年度 見通し	23年度比
製造業	102,535	106,320	+3.7%
食料品	5,222	3,487	▲33.2%
家具	12	20	+66.7%
窯業・土石	70,140	75,167	+7.2%
金属・機械器具	23,443	25,996	+10.9%
その他製造	3,718	1,650	▲55.6%
非製造業	79,181	77,428	▲2.2%
建設	4,497	4,468	▲0.6%
卸小売	26,122	20,759	▲20.5%
食料飲料	8,861	4,787	▲46.0%
機械器具	1,092	244	▲77.7%
建材	847	897	+5.9%
総合スーパー	10,025	7,248	▲27.7%
その他	5,297	7,583	+43.2%
不動産	1,658	1,778	+7.2%
運輸通信	8,580	7,850	▲8.5%
サービス	38,324	42,573	+11.1%
全産業	181,716	183,748	+1.1%

- ・ 24年度の設備投資見通しは、全産業で前年度比1.1%増加している。業種別にみると、製造業では前年度比3.7%増加し、非製造業では前年度比2.2%減少している。

(2) 24年度の設備投資の内容、目的

(単位：%)

	設備投資の内容						設備投資の目的						
	土地	建物	機械装置	車両等	その他	合計	能力拡大	省力化	機械更新	新規事業	研究開発	その他	合計
製造業	15.4	19.0	23.0	3.9	38.7	100.0	24.2	15.6	9.3	9.1	32.1	9.7	100.0
食料品	11.3	27.8	51.8	1.1	8.0	100.0	11.7	17.6	53.1	13.8	0.5	3.3	100.0
家具	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
窯業・土石	20.0	10.0	20.0	5.1	44.9	100.0	15.1	19.9	5.1	10.0	44.9	5.0	100.0
金属・機械器具	3.5	44.0	24.5	1.1	26.9	100.0	53.0	3.8	11.2	6.5	1.2	24.3	100.0
その他製造	0.2	17.9	71.8	1.3	8.8	100.0	13.2	1.2	76.0	0.0	4.0	5.6	100.0
非製造業	7.1	30.0	34.4	11.0	17.5	100.0	38.5	4.9	40.9	1.8	0.1	13.8	100.0
建設	0.7	57.5	12.8	4.1	24.9	100.0	38.8	2.9	31.8	2.7	0.7	23.1	100.0
卸小売	17.5	38.2	26.5	1.4	16.4	100.0	48.8	13.8	27.4	0.2	0.0	9.8	100.0
食料飲料卸	70.5	24.2	3.7	0.9	0.7	100.0	76.6	19.1	4.2	0.0	0.0	0.1	100.0
機械器具卸	0.0	3.7	28.8	20.4	47.1	100.0	20.5	0.0	37.7	0.0	0.0	41.8	100.0
建材卸	0.0	15.3	58.2	14.6	11.9	100.0	13.4	0.7	72.5	0.0	0.0	13.4	100.0
総合スーパー	0.0	36.5	53.2	0.0	10.3	100.0	36.5	17.1	43.2	0.0	0.0	3.2	100.0
その他	3.3	52.4	11.6	0.9	31.8	100.0	48.0	9.3	21.3	0.7	0.0	20.7	100.0
不動産	45.4	43.4	8.3	1.6	1.3	100.0	73.0	3.3	22.9	0.0	0.0	0.8	100.0
運輸通信	9.6	13.4	15.1	47.8	14.1	100.0	25.6	1.7	72.6	0.0	0.0	0.1	100.0
サービス	0.6	25.6	45.2	10.1	18.5	100.0	34.4	1.5	43.3	2.9	0.0	17.9	100.0
全産業	11.9	23.6	27.8	6.9	29.8	100.0	30.2	11.1	22.6	6.1	18.6	11.4	100.0

- ・ 設備投資見通しの内容については、製造業ではその他の占める割合が高く、非製造業では機械装置の占める割合が高くなっている。
- ・ 設備投資見通しの目的については、製造業では研究開発の占める割合が高く、非製造業では機械更新の占める割合が高くなっている。

5. 雇用動向（採用状況）

(1) 採用状況

（単位：人）

	23年度 実績	24年度 見通し	23年度比	25年度	
				計画	24年度比
製 造 業	959	721	▲24.8%	788	+9.3%
食 料 品	276	241	▲12.7%	237	▲1.7%
家 具	25	19	▲24.0%	19	0.0%
窯 業・土 石	156	144	▲7.7%	157	+9.0%
金 属・機 械 器 具	391	253	▲35.3%	328	+29.6%
そ の 他 製 造	111	64	▲42.3%	47	▲26.6%
非 製 造 業	6,897	6,814	▲1.2%	7,612	+11.7%
建 設	300	228	▲24.0%	301	+32.0%
卸 小 売	1,693	1,607	▲5.1%	1,695	+5.5%
食料・飲料	134	134	0.0%	164	+22.4%
機械器具	46	23	▲50.0%	28	+21.7%
建材	38	43	+13.2%	28	▲34.9%
総合スーパー	1,088	1,092	+0.4%	1,100	+0.7%
その他	387	315	▲18.6%	375	+19.0%
不 動 産	49	24	▲51.0%	9	▲62.5%
運 輸 通 信	341	266	▲22.0%	597	+124.4%
サ ー ビ ス	4,514	4,689	+3.9%	5,010	+6.8%
全 産 業	7,856	7,535	▲4.1%	8,400	+11.5%

- ・ 24年度の採用見通しは、全産業で前年度比4.1%減少している。業種別にみると、製造業では前年度比24.8%減少し、非製造業では前年度比1.2%減少している。
- ・ 25年度の採用計画は、全産業で前年度比11.5%増加している。業種別にみると、製造業では前年度比9.3%増加、非製造業では前年度比11.7%増加する計画となっている。

(2) 採用の内訳

	23年度実績 (22年度比)	24年度見通し (23年度比)	25年度計画 (24年度比)
全 体	+14.3%	▲4.1%	+11.5%
新 卒 者	▲4.3%	▲9.7%	+20.9%
中 途 採 用	+5.4%	▲10.9%	+22.3%
パ ー ト	+31.5%	+1.7%	+3.2%

- ・ 24年度の採用見通しの内訳を見ると、新卒者、中途採用が前年度比減少し、パートが増加している。

6. 経営上の問題点

当面の経営上の問題点（複数回答）

（単位：％）

	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6
原材料値上り	66 ①	60 ①	64 ①	61 ①	57 ②	59 ①
従業員対策	56 ②	55 ②	57 ②	57 ②	60 ①	56 ②
人件費上昇	32 ③	33 ③	37 ③	38 ③	40 ③	44 ③
売上不振	20 ④	19 ⑤	19 ⑤	19 ④	18 ④	17 ④
他企業との競争激化	20 ④	20 ④	20 ④	19 ④	18 ④	15 ⑤
為替相場	7 ⑥	5 ⑦	8 ⑥	7 ⑥	7 ⑥	9 ⑥
設備能力不足	6 ⑦	6 ⑥	5 ⑦	6 ⑦	5 ⑦	4 ⑦
金利負担増	2 ⑩	1 ⑫	2 ⑪	1 ⑬	2 ⑩	3 ⑧
資金繰り悪化	4 ⑧	3 ⑨	4 ⑧	4 ⑧	3 ⑧	3 ⑧
その他	3 ⑨	2 ⑩	2 ⑪	2 ⑪	3 ⑧	2 ⑩
商品在庫過剰	1 ⑫	1 ⑫	3 ⑨	3 ⑨	2 ⑩	2 ⑩
製品価格低下	2 ⑩	4 ⑧	2 ⑪	2 ⑪	1 ⑬	1 ⑫
技術水準おくれ	1 ⑫	2 ⑩	3 ⑨	3 ⑨	1 ⑬	1 ⑫
海外企業との競争激化	1 ⑫	1 ⑫	1 ⑭	1 ⑬	2 ⑩	1 ⑫

注：丸付き数字は順位を示す

① 経営上の問題点

- ・ 「原材料値上り」を挙げる企業が最も多く、次いで「従業員対策」となっている。

② 問題点ごとの傾向

- ・ 「原材料値上り」が2回ぶりに1位となった。

③ 問題点ごとの比率が高い業種

- ・ 「原材料値上り」では、「家具製造」で比率が高くなっている。
- ・ 「従業員対策」では、「建設」で比率が高くなっている。
- ・ 「人件費上昇」では、「サービス」で比率が高くなっている。
- ・ 「売上不振」では、「窯業土石製品」で比率が高くなっている。
- ・ 「他企業との競争激化」では、「窯業土石製品」で比率が高くなっている。
- ・ 「為替相場」では、「その他製造」で比率が高くなっている。
- ・ 「設備能力不足」では、「金属機械器具」で比率が高くなっている。
- ・ 「金利負担増」では、「不動産」で比率が高くなっている。
- ・ 「資金繰り悪化」では、「その他製造」で比率が高くなっている。
- ・ 「商品在庫過剰」では、「家具製造」で比率が高くなっている。
- ・ 「製品価格低下」では、「その他製造」で比率が高くなっている。
- ・ 「技術水準おくれ」では、「金属機械器具」で比率が高くなっている。
- ・ 「海外企業との競争激化」では、「食料品製造」で比率が高くなっている。

7. 経営に関する調査結果

(1) 個人消費

① 現在の個人消費

		現在の個人消費はどうか								
		前回 (24年3月)			今回 (24年6月)			前回比(ポイント)		
		「良い」	「どちらとも言えない」	「悪い」	「良い」	「どちらとも言えない」	「悪い」	「良い」	「どちらとも言えない」	「悪い」
製造業		21%	49%	30%	8%	47%	45%	▲13	▲2	+15
非製造業		23%	49%	28%	15%	46%	39%	▲8	▲3	+11
全産業		23%	49%	28%	13%	46%	41%	▲10	▲3	+13

- 『現在の個人消費』について、今回調査では、全産業で「良い」と回答した企業が13%であるのに対し、「悪い」と回答した企業は41%となっている。これを前回調査との比較でみると、「良い」が23%から10ポイント減少し、「悪い」が28%から13ポイント増加しており、『現在の個人消費』は前回調査時点より悪化している。

② 先行き3か月後の個人消費

		先行き3か月後は 現在と比べてどうなるか								
		前回 (24年3月)			今回 (24年6月)			前回比(ポイント)		
		「好転」	「変わらず」	「悪化」	「好転」	「変わらず」	「悪化」	「好転」	「変わらず」	「悪化」
製造業		24%	57%	19%	9%	52%	39%	▲15	▲5	+20
非製造業		26%	55%	19%	16%	52%	32%	▲10	▲3	+13
全産業		25%	56%	19%	14%	52%	34%	▲11	▲4	+15

- 『先行き3か月後の個人消費』について、今回調査では、全産業で「好転」と回答した企業が14%であるのに対し、「悪化」と回答した企業は34%となっている。これを前回調査との比較でみると、「好転」するが25%から11ポイント減少し、「悪化」するが19%から15ポイント増加しており、『先行き3か月後の個人消費』は前回調査時点より悪化している。

(2) 半導体関連企業の進出に係る影響について

① 半導体関連企業との取引がありますか

- ・ 製造業、非製造業、全産業ともに「取引がない」と回答した企業が多く、取引がある企業は、製造業では22%、非製造業では14%、全産業では16%であった。

		半導体関連企業との取引がありますか		
	回答数	取引がある	取引がない	今はないが取引の予定
製造業	67	22%	76%	1%
非製造業	210	14%	85%	1%
全産業	277	16%	83%	1%

② 半導体関連企業の進出により、どのような影響があるとお考えですか（複数回答可）

- ・ 「プラスの影響がある」と回答した企業は、製造業では24%、非製造業では29%、全産業では28%となっている。「マイナスの影響がある」と回答した企業は、製造業では21%、非製造業では20%、全産業では20%となっている。
 なお、「プラスの影響、マイナスの影響の両面がある」と回答した企業が全産業で7%あった。

		半導体関連企業の進出により、どのような影響があるとお考えですか			
	回答数	プラスの影響がある	マイナスの影響がある	あまり影響がない	わからない
製造業	67	24%	21%	48%	18%
非製造業	207	29%	20%	42%	17%
全産業	274	28%	20%	43%	18%

③ 半導体関連企業の進出により、具体的にどのような影響があるとお考えですか（複数回答可）

- ・ 半導体関連企業の進出による具体的な影響は、全産業において、「売上増加」に関する項目を回答した企業が69社と、「人材確保難・人手不足、賃金・資材の高騰」と回答した企業57社を上回った。
 なお、「売上増加」「人材確保難・人手不足、賃金・資材の高騰」の両面の影響があると回答した企業が24社あった。

		半導体関連企業の進出により影響があるとお答えの方はどのような影響があるとお考えですか						
	回答数	半導体関連企業向け売上増加	半導体関連企業社員向け売上増加	工事関係の売上増加	周辺人口増加による売上増加	人材確保難、人手不足	賃金、資材の高騰	その他
製造業	25	8	1	5	3	18	10	1
非製造業	86	22	4	30	17	30	25	12
全産業	111	30	5	35	20	48	35	13

「売上増加」に関する項目を回答した企業69社

「人材確保難・人手不足、賃金・資材の高騰」と回答した企業57社

④ 半導体関連企業の進出地周辺の不動産価格高騰で、どのような影響があるとお考えですか

- ・ 半導体関連企業の進出地周辺の不動産価格高騰による影響は、製造業、非製造業、全産業ともに「あまり影響がない」と回答した企業が多く、それぞれ72%となっている。

		半導体関連企業の進出地周辺の不動産価格高騰について、どのような影響があるとお考えですか			
	回答数	プラスの影響がある	マイナスの影響がある	あまり影響がない	その他
製造業	67	7%	16%	72%	4%
非製造業	198	9%	15%	72%	4%
全産業	265	9%	15%	72%	4%

⑤ 半導体関連企業への取引参入または取引拡大を考えていますか。またそれはどのような取引をお考えですか（複数回答可）

- ・ 製造業、非製造業、全産業ともに「考えていない」との回答が最も多かった。取引参入または取引拡大を考えている企業は、製造業では「半導体関連資材・部品の提供」が14%で最も多く、非製造業、全産業では「工場建設・保守管理」が7%で最も多かった。

半導体関連企業への取引参入または取引拡大をお考えですか。また、どのような取引をお考えですか										
	回答数	半導体関連資材・部品の提供	工場建設・保守管理	機械・機器等の提供	備品・消耗品等の提供	運送・配送等	労働者派遣	その他	考えていない	未定である
製造業	65	14%	9%	5%	5%	0%	0%	0%	48%	25%
非製造業	202	2%	7%	2%	3%	4%	0%	2%	61%	22%
全産業	267	5%	7%	3%	4%	3%	0%	2%	58%	22%

【参考資料 1】

■九州の主要経済指標（消費関係）

※ 出所：九州経済産業局、計数はいずれも対前年同月比

① 大型小売店販売額

(単位：%)

		24年1月	24年2月	24年3月	24年4月
全 店	大型小売店計	4.5	9.7	7.1	3.4
	百貨店	9.6	14.7	10.8	8.2
	スーパー	2.7	7.9	5.5	1.7
既存店	大型小売店計	4.0	9.3	6.7	3.2
	百貨店	9.6	14.7	10.8	8.2
	スーパー	2.0	7.3	5.0	1.4

4月の大型小売店販売額は、前年同月比3.4%の増加（31か月連続）となった。百貨店は同8.2%の増加（26か月連続）、スーパーは同1.7%の増加（28か月連続）となった。

これを既存店でみると、大型小売店計では、前年同月比3.2%の増加（31か月連続）となった。百貨店は同8.2%の増加（26か月連続）、スーパーは同1.4%の増加（28か月連続）となった。

② コンビニエンスストア販売額

(単位：%)

	24年1月	24年2月	24年3月	24年4月
販売額	1.0	2.5	▲0.7	▲0.5

4月のコンビニエンスストア販売額は、前年同月比▲0.5%の減少（2か月連続）となった。

③ 新車登録台数

(単位：%)

	24年1月	24年2月	24年3月	24年4月
乗用車計	▲7.6	▲13.3	▲18.3	▲11.5

4月の乗用車新規登録・届出台数は、前年同月比▲11.5%の減少（4か月連続）となった。

④ 家電販売額

(単位：%)

	24年1月	24年2月	24年3月	24年4月
販売額	▲8.4	▲4.5	2.9	▲0.4

4月の家電販売額は、前年同月比▲0.4%の減少（2か月ぶり）となった。

【参考資料 2】

■ 当行調査と他機関との比較推移表

景況感比較推移表

